

### お知らせ

9月よりワークショップイベントに出店します。その関係で、ガラス&羊毛フェルトともに教室を休みにさせていただきます。

よろしくお祈りします。

#### 【9月】

9/12 (木)・9/13 (金) の午後  
9/21 (土)

#### 【10月】

10/15 (火)・10/19 (土)

#### 【11月】

11/6 (水)・11/9 (土)

### 今月の作品



モザイク模様のお皿です。ガラスをタイルのようにカットして作りました。

10/27(日) に大府市のウッドビレッジで行うワークショップイベントを行います。今回はキッズイベントです。作るものはハロウィンサンキャッチャーです。怪我をしないように窯で焼いたガラスを使っのワークショップになります。1つ 1,500 円です。



今月は、先月に引き続きワークショップイベントの準備に加え、夏休みが重なってしまっていたので、全然作品作りができず、ご紹介できるものがあまりなくて、すみません。本当は色々作って、「こんな作ってみたい」なんてイメージを湧かせていただけたら…とっているのですが…。

スタンドグラスのペン立てです。本当はランプシェードを作ろうと思ったのですが、作っていたらイメージより小さくて…作りながら急遽ペン立てに変更になりました。でも右の写真のように、キャンドルを置いても使えそうだな～なんて思いました。



2019年  
8月31日(土)  
第32号

毎月月末に発行します。日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなど掲載していきます。

# ユニット新聞

ブログやFacebook には、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。  
<http://blog.unit-interior.com>  
Facebookもチェック

## スタッフコラム

Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのでもっとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんと、メモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



7月に新聞の折り込みチラシと23号大高インターの下りたらずの所に「Unitガラス教室」の看板を出しました。8月にもう1か所大高緑地公園から23号大高インター方面に行く途中に「Unitガラス教室」の看板を出しました。

9月12日に発行の中日新聞のフリーペーパー「ハビナビ記念号」に広告を出します。記念号のプレゼント企画として、ミニ皿と箸置きレッスンのチケットを出しています。

そのほかに、ワークショップイベントを

9月21日はモリコロパークで「東海エコフェスタ」にワークショップで出店します。皆さん来てくださいね!

10月27日に「大府ウッドヴィレッジ」/ 11月3日に「大府愛三文化会館」に出店します。今までホームページ以外の広告宣伝活動をしていなかったもので、7月から少し活動をしようとして動いています。成果も少しずつ出て来ました。色々な人と出会い、早く一緒にイベントなどが出来る様に活動を進めます。



Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆

理系か文系かで人を2種類に分類する極論は、学生時代が遥か昔になった今でも話題になることがあります。

自分は簡単なお釣りの計算にも電卓を使うほどの文系人間なんです、芸術や文学などのカルチャーを体系的に研究するアプローチは好きです。浮世絵を徹底的に測って「いき」の数値化を研究していた人が書いた著書、「盛り誕生」が面白かったです。

10代の女の子たちがSNSやアプリで撮る自撮りは不自然に目が大きく加工されてますよね。僕のようなおじさんは実物のかわいいのと思うんですが、彼女達に言わせれば「そういうことじゃないから」なようです。

あのデカ目は、かわいいとかモテたいとか異性や外に向けた表現というよりも、仲間内のコミュニケーション手段の役割が大きいので、写真加工の技術やつまづの加工などプロセスが重視されるのだそうです。誉め言葉としては「うまく盛れてる」が正解になります。

ガラスや羊毛の教室でも、なんだか可愛くならない。とか、どこか変なんだけど明確な原因はわからない。など、意匠に関してふわとした質問を受けることがあります。こちらもつついぼんやりした返答をしてしまうのですが、美の数値化とは言わないまでも、この曲線部分をもっと緩やかにしたいみたいなのハッキリとしたアドバイスができるようになりたいです。



一人娘が、幼稚園から高校を卒業するまで、私は一緒になってその幼稚園や学校に通っていた。(心だけ)行事や交友関係、授業の様子や宿題に予習復習、テスト勉強等々、あらゆることに首を突っ込み、今更ながら鬱陶しい母親だったことと思う。朝から晩まで、娘の事が気になって世話を焼き、多忙極まりなかった。だから、授業の無い『夏休み』は時間に追われることなく日頃できない事にジックリ取り組める安らぎの一時に。娘も生真面目に、計画表通りの日々を過ごしてくれニンマリした私。

アア～それなのに、それなのに…大学生になると『親の言いなりになるものか』とばかりに大変身。頭ではこれで良かったのだと判っていても、娘の顔を見ればガミガミ。その頃から、長い夏休みが憂鬱で嫌いに…でも、振り返ってみると、あんなにカッカと熱していた夏も、今ほど暑くも無く、もっと遊んで私が子供だった頃は、家にも車にもエアコンなんて皆無だったにも関わらず、元気に遊び回っていたのだから、現代の『地球温暖化』は凄まじい凶あ～へんて、子供達の夏休みが終わるってことと、余りの暑さに、取り留めのないことをツツイツ綴ってしまいました。まだまだ、残暑厳しき折柄、皆様くれぐれも御愛くださいませ。

P.S…娘の名誉の為に追伸、『大変身』と言っても、やんちゃな外見になったという事ではなく、あくまでも親離れしたということでした…。娘よ!個人情報オープンにしてゴメン!

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フュージング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。今は、5歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば…ご指導ください。

先日、母のスマホを新しくしました。新しくするたび、使い方が分からなくなるので、設定をしたり、使い方を説明したりしています。今回は「OK,Google!〇〇して」というのをできるように設定したのですが、近くで聞いていた息子が楽しくなってしまって、何度も何度も「おーけー、ぐるぐる!」と大声で言うんです。笑わせようと思っているのではなく、「グーグル」がどうしても言えなくて「ぐるぐる」。大人たちが大爆笑するから、本人も余計に楽しくなってしまって、さらに「おーけー、ぐるぐる!!」と参加してくるので、なかなか母の声を登録できません。それでもなんとか息子を静かにさせ、登録をしました。それなのに…母はなんとスマホに向かって「OK,グーグル!」と澄ました顔で言ってしまったんです。完全に息子に引張られています…。さらに、そんな母を見て大笑いしていた私も父も、「グーグル」がこの日は言えなくなり「グーグル」に。大の大人が揃いも揃って5歳児に翻弄されてしまうとは…汗